

## 学校の歴史

### 旧郡山工業高等学校の歴史

- 昭和19年 4月 1日 国家動員計画に基づき、全国的に商業学校を工業学校に転換  
機械科定員50名、工業化学科定員100名認可  
福島県郡山工業学校と校名改称
- 昭和21年 4月 1日 終戦後、福島県郡山商工学校と校名改称 機械科定員50名、  
商業科定員100名認可
- 昭和22年 3月31日 商業科県移管により工業科を市立のまま独立し、工業学校認可福島県郡山  
工業学校と校名改称
- 昭和23年 4月 1日 学制改革により、組織を変更機械科定員100名の新制工業高等学校の認可  
福島県郡山工業高等学校と校名変更
- 昭和24年 7月10日 新校舎落成、校舎を移転
- 昭和25年 4月 1日 機械科定員50名、建築科定員50名を新設
- 昭和27年 3月31日 機械科定員100名、1学級増加
- 昭和29年 4月 1日 県立移管により、福島県立郡山工業高等学校と改称
- 昭和32年 3月31日 電気科定員40名の新設認可、機械科定員80名、建築科定員40名に募集定員  
変更
- 昭和34年 4月 1日 電子工業科定員40名、夜間課程産業科（機械科）20名の増設認可  
別科産業科（機械科）40名新設
- 昭和36年 3月31日 別科産業科（機械科）募集停止 定時制（機械科）40名認可
- 昭和37年 3月31日 工業化学科（40名）増設認可
- 昭和38年 3月31日 定時制電気科（定員40名） 産業科（電気工事士コース定員20名）認可
- 昭和40年 3月20日 定時制建設科定員40名増設認可
- 昭和41年 3月 1日 電子工業科を電子科と改称
- 昭和44年 3月27日 東北鉄道学園郡山工場分所との技能連携
- 昭和45年 3月31日 産業科募集停止
- 昭和52年 3月31日 定時制建設科募集停止
- 昭和52年 4月 1日 県立郡山工業高等学校は県立郡山北工業高等学校となる

### 旧郡山西工業高等学校の歴史

- 昭和38年 2月 4日 福島県立県南工業高等学校（仮称）として開設を決定し、入学選抜その他  
の事務を開始 郡山市大槻町地内に2万坪を校地とすることに決定
- 昭和38年 3月 5日 郡山市立芳山小学校旧校舎を仮校舎として使用することを決定
- 昭和38年 4月 1日 校名を福島県立郡山西工業高等学校とすることに決定 募集定員機械科  
定員100名、電気科定員 100名、化学工学科定員100名として発足
- 昭和38年 4月 9日 第1回入学式を挙行
- 昭和38年 5月 6日 校章制定。
- 昭和38年 5月11日 父母と教師の会結成総会

昭和38年 9月 4日 校舎第1期工事起工式  
 昭和39年 3月 9日 郡山市大槻町の新校舎に移転  
 昭和39年 4月 8日 新校舎において授業開始  
 昭和39年 7月 1日 校舎第2期工事着工  
 昭和40年 3月31日 第2期工事完成  
 昭和40年 4月 1日 機械科150名に臨時増員  
 昭和40年 8月 9日 体育館工事起工式  
 昭和40年10月16日 校舎第3期工事着工  
 昭和41年 2月18日 校歌制定 校舎 体育館落成式典  
 昭和41年 3月31日 校舎第3期工事完成  
 昭和44年12月15日 格技場竣工  
 昭和46年 7月31日 水泳プール竣工  
 昭和48年 3月31日 体育館ステージ竣工  
 昭和48年10月12日 創立10周年記念式典 校旗制定  
 昭和52年 4月 1日 県立郡山西工業高等学校は、県立郡山北工業高等学校となる

#### 郡山北工業高等学校の歴史

昭和52年 3月31日 郡山工業高等学校と郡山西工業高等学校とが統合され、郡山市富久山町八山田地内に新校舎の第1期工事が完成  
 電気科・電子科が移転し情報技術科が新設  
 昭和52年 4月 1日 福島県立郡山北工業高等学校が統合高として開校 校章, 校歌制定  
 昭和52年 4月 8日 郡山北工業高等学校開校式を挙行  
 昭和52年 4月 9日 第1回入学式を挙行  
 昭和52年12月24日 八山田校舎体育館完成  
 昭和53年 3月15日 八山田校舎第2期工事完成 化学工学科, 工業化学科移転  
 昭和53年 8月 7日 第60回記念全国高等学校野球選手権大会(於甲子園)に出場 【野球部】  
 昭和53年11月25日 桃見台・大槻校舎移転式典、記念碑除幕式を挙行  
 昭和54年 3月26日 八山田校舎第3期工事完成 機械科, 建築科移転 八山田校舎に移転完了  
 昭和54年 8月20日 水泳プール竣工  
 昭和55年 2月25日 第4期工事完成・全科実験実習棟完成  
 昭和55年10月29日 格技場完成  
 昭和55年11月 7日 校舎落成記念式典を挙行  
 昭和55年11月 8～9日 第1回北嶺祭を挙行  
 昭和55年12月19日 同窓会館完成  
 昭和60年 3月 7日 第2体育館完成  
 昭和61年 2月 5日 部室(2階建10室)完成  
 昭和61年11月 7日 創立10周年記念式典を挙行  
 昭和62年 1月 2日 第64回全国高等学校サッカー選手権大会に出場 【サッカー一部】

- 平成元年11月23日 全日本マーチングフェスティバル全国大会に出場（於神戸） 【吹奏楽部】
- 平成 5年 8月16日 トレーニングセンターが完成し、同窓会より受納
- 平成 6年 3月17日 家庭総合実習室完成
- 平成 7年 3月31日 環境システム科実習棟建設完成
- 平成 7年 4月 1日 環境システム科新設40名
- 平成 8年10月26日 創立20周年記念式典を挙
- 平成10年 1月24日 第53回国民体育大会冬季大会スピードスケート競技 【スピードスケート部】  
500m 第5位 1000m 第6位 5000m 第6位（平成5年より28年連続出場）
- 平成11年 4月 1日 定時制課程工業科募集停止。普通科（定員40名）設置
- 平成13年 4月 1日 定時制普通科の課程を郡山萌世高校に移転
- 平成14年 3月31日 定時制閉課程
- 平成18年 3月17日 第24回全国高等学校男子ソフトボール選抜大会 準優勝
- 平成18年12月16日 創立30周年記念式典を挙
- 平成20年 4月 1日 環境システム科募集停止
- 平成21年 4月 1日 同窓会館を北嶺会館と改称
- 平成23年 3月11日 東日本大震災により校舎・設備等が被災
- 平成24年 8月 1日 全国高等学校体育大会ソフトボール競技 第5位 【ソフトボール部】
- 平成25年 6月16～19日 第4回国際ナノ・マイクロアプリケーションコンテスト  
Second Prize（2位）受賞 【コンピュータ部】
- 平成26年 1月 5日 第66回全日本バレーボール高等学校選手権大会出場 【バレーボール部】  
（第68回、第69回も出場）
- 平成26年 7月19日 第5回国際ナノ・マイクロアプリケーションコンテスト  
First Prize（1位）受賞 【コンピュータ部】
- 平成27年 6月21日 第6回国際ナノ・マイクロアプリケーションコンテスト世界大会  
第3位 出品作品 Shadow（ROBO Pro2 Team） 【コンピュータ部】
- 平成27年11月 9日 第6回ものづくり日本大賞「ものづくりの将来を担う高度な技術・  
技能分野」青少年部門 内閣総理大臣賞を受賞 【コンピュータ部】
- 平成27年11月16日 世界青少年発明工夫展（台湾）IEYI2015食物・農業部門14歳以上の部  
金賞を獲得する。 【電気部】
- 平成27年12月27日 第95回全国高等学校ラグビーフットボール大会（花園）出場  
【ラグビー部】
- 平成28年10月15日 創立40周年記念式典を挙

平成28年度

- 第7回国際ナノ・マイクロアプリケーションコンテスト世界大会  
「iBuki」がThird Prize (第3位)  
「Baby Informer」が Special Prize (特別賞) を受賞 【コンピュータ部】  
全国高等学校体育大会出場 決勝トーナメント進出 【バレーボール部】  
// 【スピードスケート部】  
国民体育大会出場 第5位 【ソフトボール】  
// 【スピードスケート部】  
全国高等学校ラグビーフットボール大会 (花園) 出場 【ラグビー部】  
全日本バレーボール高等学校選手権大会 (春高) 出場 【バレーボール部】  
高校生技術アイデアコンテスト最優秀賞「くるコン」ほか佳作1 【電気部】  
ジャパンマイコンカーラリー出場 【電気部】  
全日本学生児童発明工夫展 特許庁長官 【電気部】  
「キーボード併用キー入力支援装置」  
全国高校ロボット競技大会準決勝進出「北竜胆」 【コンピュータ部】  
高校生ロボット相撲全国大会 【機械部】

平成29年度

- 世界青少年発明工夫展 銅メダル「PCキーボード入力支援装置」 【電気部】  
全国高等学校体育大会出場 【山岳部】  
全国高等学校ラグビーフットボール大会 (花園) 出場 3回戦進出  
全国ベスト16 【ラグビー部】  
国民体育大会出場 第5位 【ソフトボール部】  
全国高等学校総合文化祭写真部門出場 【写真部】  
高校生技術アイデアコンテスト全国大会  
優秀賞 (第2位) 「リハビリ運動入力装置MoMo コン」ほか佳作3 【電気部】  
全日本学生児童発明くふう展 WIPO 賞 【電気部】  
「リハビリ運動入力装置MoMo コン」ほか入選1  
国際イノベーションコンテスト (iCAN17) 国内予選第4位 【コンピュータ部】  
高校生ロボット相撲全国大会出場 【機械部】  
全国高等学校ビブリオバトル決勝大会 【図書委員会】

平成30年度

- 全国高等学校体育大会出場 【スピードスケート部】  
全国高校新聞コンクール 奨励賞 全国高校新聞年間紙面審査賞 入賞 【報道委員会】  
全日本学生児童発明くふう展  
高校生技術・アイデアコンテスト全国大会佳作2 【電気部】  
全国高校ロボット競技大会 【コンピュータ部】

令和元年度

全国高等学校ラグビーフットボール大会（花園）出場	【ラグビー部】
全国高等学校体育大会出場	【スピードスケート部】
国民体育大会出場	【ソフトボール部】
〃	【スピードスケート部】
全国高等学校総合文化祭 新聞部門	【報道委員会・写真部】
全国高校新聞年間紙面審査賞 優良賞	【報道委員会・写真部】
全国高等学校男子ソフトボール選抜大会（春季選抜）出場	【ソフトボール部】
高校生ロボット相撲全国大会	【機械部】
中央工学高校生対象コンペティション 佳作	【建築科】

令和 2年度

全国高等学校体育大会出場	【スピードスケート部】
全国高等学校総合文化祭 写真部門 文化連盟長賞	【写真部】
全国高等学校総合文化祭 新聞部門 文化連盟長賞	【報道委員会】
全国高等学校男子ソフトボール選抜大会（春季選抜）出場	【ソフトボール部】
中央工学校高校生対象コンペティション佳作	【建築科】
全国高校生建築提案コンテスト 「むすぶ建築」佳作	【建築科】
全国高校新聞年間紙面審査賞 入賞	【報道委員会・写真部】

令和 3年度

全国高等学校体育大会出場	【弓道部】
〃	【スピードスケート部】
全国高等学校体育大会（決勝トーナメント進出）	【バレーボール部】
〃 （コロナ禍で中止）	【ソフトボール部】
全日本バレーボール高等学校選手権大会（春高）ベスト16	【バレーボール部】
全国高等学校男子ソフトボール選抜大会（春季選抜）出場	【ソフトボール部】
全国高等学校総合文化祭 新聞部門年間紙面審査賞優秀賞（第2位）	【報道委員会】
全国高等学校総合文化祭 写真部門	【写真部】
全国高校新聞年間紙面審査賞 入賞	【報道委員会】
ジャパンマイコンカーラリー全国大会（コロナ禍で中止）	
高校生ものづくりコンテスト全国大会電子回路組立部門 第5位	【情報技術科】
中央工学校高校生対象コンペティション佳作1 奨励賞1	【建築科】
秋田県立大学全国高校生建築提案コンテスト佳作	【建築科】
建築甲子園 奨励賞	【建築科】

令和 4年度

全国高等学校体育大会出場	【ソフトボール部】	【ウインタースポーツ部】
国民体育大会出場	【ソフトボール部】	【ウインタースポーツ部】
全国高等学校男子ソフトボール選抜大会（春季選抜）出場	【ソフトボール部】	
全国高等学校総合文化祭 新聞部門 優秀賞（全国2位）	【報道委員会】	
年間紙面審査賞入賞	【報道委員会】	
全国高等学校総合文化祭 写真部門	【写真部】	

全校高校ロボット競技大会出場 【コンピュータ部】  
高校生ものづくりコンテスト全国大会化学分析部門 第3位 【化学工学科】  
若年者ものづくり競技大会電子回路組立部門 敢闘賞 【情報技術科】  
日本大学全国高校建築設計競技 奨励賞 【建築科】  
ジャパンマイコンカーラリー全国大会 【電子部】

令和 5年度

全国高等学校体育大会 ベスト16 【ソフトボール部】  
全国高等学校体育大会(決勝トーナメント進出) 【バレーボール部】  
全国高等学校男子ソフトボール選抜大会(春季選抜) 出場 【ソフトボール部】  
全日本バレーボール高等学校選手権大会(春高) 【バレーボール部】  
全国高等学校総合文化祭 新聞部門 優秀賞 年間紙面審査賞 優秀賞 【報道委員会】  
全国高等学校総合文化祭 写真部門 【写真部】  
宇宙エレベーターロボット競技会全国大会出場 【コンピュータ部】  
高校生ものづくりコンテスト全国大会電子回路組立部門 第3位 【コンピュータ部】  
ジャパンマイコンカーラリー全国大会 【電子部】  
建築甲子園 審査委員長特別賞 【建築科】  
マーチングステージ全国大会2024 優秀賞 【吹奏楽部】

令和 6年度

全国高等学校体育大会 ベスト16 【ソフトボール部】  
全国高等学校体育大会 【バレーボール部】 【ウインタースポーツ部】  
全国高等学校男子ソフトボール選抜大会(春季選抜) 出場 【ソフトボール部】  
全日本バレーボール高等学校選手権大会(春高) 【バレーボール部】  
国民スポーツ大会出場 【ソフトボール部】 【ウインタースポーツ部】  
" 少年B円盤投げ7位 【陸上競技部】  
高校生ものづくりコンテスト全国大会電子回路組立部門 第3位 【コンピュータ部】  
ジャパンマイコンカーラリー全国大会 【電子部】  
若年者ものづくり競技大会男子回路組立部門 敢闘賞 【コンピュータ部】